|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 2023第1,2,3 RUTC答え25(社)世界福音化伝道協会　www.wedarak.net | | | | | |
| 2022年12月31日週間祈りカード　2023元旦祈り会 | | | | | |
| △１講  神様の時刻表(使2:1-4) | | | △２講  神様のこと(使27:10-25) | | |
| 多くの奇跡を見たが、エジプトにいたそのままだ。それゆえ、カナンの地に入ることができないのだ。神様の恵みで人が変わるべきだ。  神様の時刻表- 「答え25」は、神様の時刻表を言う  使2:1-4この祝福を受けなければならない。  危機(絶対不可能)に神様は挑戦するようにさせられた  根本-危機が来たとき、根本を見つけ出さなければならない。  恵み-信仰-神様が恵みで救いをくださった。神様が与えられた約束を信じる信仰によって絶対不可能に挑戦しなさい。神様の時刻表の中に入れば間違いない。  □序論-過去  1.理由-ネフィリム時刻表になったこの時代  1)文化掌握　　2)経済掌握　　3)次世代掌握  △他のことではできない。神様の時刻表、答え25の中に私が入って行くのだ。  2.終わりだと思える所-根本を変えなさい。  1)創39:1-6奴隷として行ったヨセフは、不可能に挑戦する根本を見つけ出して祈り25をした。  △いつも力がないならば私を変えなければならない。根本を変える神様の重要な契約の中に入りなさい。  2)出2:1-10次世代が死ぬ危機に根本を変えた。福音を説明して祈って王宮に送った。  霊的準備がなされただけ答えが来る。試み、言い訳、みな捨てなさい。  3)ヨシ1:1-9モーセが死んだそのときに、神様が与えられたみことばを握った。  4)Iサム7:1-15イスラエルの危機のとき、問題は私にあることを知ってミツパ運動をした。  5)Iサム17:1-47ゴリヤテが攻め込んできたとき、ダビデはこれを選択した。神様の時刻表の中に入れば必ず勝利する。  6)I列18:1-15預言者を殺せと言われるとき、預言者を隠して育てた。ここでホレブ山運動、ドタンの町運動が起きた。  △危機と不可能に挑戦しなさい。それが25だ。完全に根本を変えてしまいなさい。神様が働かれれば良い。霊的準備が成されれば、必ず答えは来る。  7)ダニ1:8-9偶像文化と戦うという心を定めた。 | 3.三つのことを変えなさい。  1)過去　2)運命　3)傷から抜け出しなさい。  暗やみX-霊的準備をすれば、必ず暗やみに勝つようになる。現場で暗やみから縛られる。  □本論\_答え-神の国が成り立つ。  1.過去-最高の土台として決断25  1)公生涯の教え(四福音で) -変えること、捨てること、見つけること、味わうこと  2)祈りを続ければ、正確な絶対計画が出てくる。  3) 25準備-みことばが編集されて、祈りの答え(設計)と現場が見える(デザイン)  2.今日-最高に味わうこととして祈り25  1)霊的システムが作られる。  2)キリスト(今) -私の過去の問題を解決された永遠の前からのキリスト、受肉されて私を救われたキリスト、復活して御座で私とともにおられるキリスト、私の未来を責任をもって再臨の主として、さばき主として来られるキリストを味わいなさい。  3)生活を祈り集中に変えなさい。  3.未来-最高の絵によって幸せ、感謝25  1)使2:17-18あなたがたの息子や娘は預言し、青年は幻を見、老人は夢を見る。これを描いて続けて祈りなさい。  2)カルバリの丘、オリーブ山、マルコの屋上の間に起こった答えを続けて描くのだ。  3) 237、いやし、サミットを置いて続けて祈ったのだ。  □結論\_職業、教会(建築)  1.発見-ただ(誰も分からないことを祈りの中で発見)  2.味わう-唯一性(世が与えることができないことを味わって待つこと)  3.挑戦-再創造(誰もできないことに挑戦)  毎日、できごとごとに発見すれば一生の答えとして出てくる。  △過去から抜け出して、私の過去を最高の土台としなさい。神様の時刻表の中から出てくる25の力を得なさい。みなさんは神の子どもなので、答えを受ける資格がある。 | | |  | | --- | | 25時-オリーブ山、神様のこと  (使2:1-4、27:10-25)、  無限世界の力-挑戦 |   △復活されたキリストがオリーブ山で神様のことの中で最も重要な神の国のことを40日間説明された。その契約を持ってマルコの屋上の間に降りて来て、その契約を持っている人がローマまで行く現場だ。無限世界の力を説明されて、ここに挑戦しなさいということだ。  □序論  1.今、変えること  1)世の国、サタンの国、神の国-これを見ることが私たちの世界観だ。  2)信仰-システム　神様が与えられる無限の力のものすごいシステムを備えるのだ。  3)能力-神様のこと　神様が願われることを質問して神様のことによって能力を変えなければならない。  2.理由  1)３団体- ３団体でサタンに捕えられて、悪霊に取りつかれて無限世界を疾走して地球を台無しにしてしまった  2)宗教-宗教団体は時空超越の力を持って世の中を揺るがし始めた  3)代替宗教-宗教が必要ないと代替宗教まで出てきた。  3.約束  1)使1:3、8、2:1-4神の国の契約を握ってマルコの屋上の間で祈り神様の力が臨む  2)使2:17-18息子や娘は預言し、青年は幻を見、老人は夢を見る。  3)使2:46-47 「毎日宮で、毎日家で」   |  | | --- | | 賜物 | | 1.RT7 　2.初代教会  3.25霊的サミット、職業技能サミット、  次世代文化サミット |      |  | | --- | | 永遠な  こと | | 霊的世界 |   □本論\_超越的信仰  -単純な未来でなく、永遠なことが準備された人は未来を心配しない。  →御座の答え | | |  | | --- | | 御座の力 | | 宇宙の力 |   1.霊的-御座プラットフォーム  - ３団体では宇宙の力を受け入れることを瞑想だと教える。  御座の力を受け入れる私たちがプラットフォームだ。  1) Key-キリスト　2)答え-Trinity  3)答え-御座の力　4)使命- ３時代を生かすこと  2.いつも-御座見張り台   |  | | --- | | 祈り | | 霊的  存在 |   -祈りの奥義を味わうということは、ものすごい霊的存在を知ることだ。祈る瞬間、三位一体の神様は目に見えないように働き、暗やみは崩れて、天の軍勢は動員される。  1)3・9・3絵　2)3・9・3成就-見張り台  3)3・9・3伝達  3.絶対-職業-御座のアンテナ  疎通-神様と人と通じる力がある。  1)世界化　2)いやし化　3)サミット化  □結論\_使2:46-47 「毎日宮で、毎日家で」   |  | | --- | | ３団体、  ムスリム  モルモン教 |   -彼らは毎日神殿に、毎日現場にをしている。  1.幕屋(三つの庭)  2.会堂-レムナントがミッションホーム、RUTC、地教会だ。それゆえ、会堂に出て行った  3.OURS -ただ、唯一性、再創造が完全システム、力を変えるべき、それゆえ優先順位が重要だ  暴風時代-裁判を受けに行くパウロが暴風に会いそうで「ここで少し休んで暴風が過ぎるのが良い」と話したが誰もパウロの話を聞かなかった。そうするうちに、暴風が、わざわいが押し寄せたのだ。暴風は人の力で止めることができない。努力、科学的方法、経歴が通じない。祈っているパウロに「恐れてはいけません。パウロ。あなたは必ずカイザルの前に立ちます。」という話を伝えた。その人々が神様のみことばを聞く瞬間、暴風は静まり始めた。暴風に会った時代で、神様のみことばを聞かない。霊的な無限の力を持って世の中を生かしに行きなさい。危機に挑戦しなさい。無限世界の力を持つように挑戦しなさい。 |
| 2023第1,2,3 RUTC答え25(1)(社)世界福音化伝道協会　www.wedarak.net | | | | | |
| 2023年1月1日　週間祈りカード | | | | | |
| △区域メッセージ（第１週）  三位一体の神様の臨在と25の答え(創1:1-28) | | △聖日1部礼拝  はじめに起きた事件(使3:1-12) | | △聖日2部礼拝/国内伝道委員会献身礼拝  永遠の前から証拠として与えられたその御名(使4:1-12) | |
| 25神様の時刻表(不可能挑戦)-神様のこと(無限世界の力)  △今日刻印されることが未来となる。それゆえ、確実な刻印が重要だ。今年の主題は25神様の時刻表とことだ。一番、うまくできないと考えることに挑戦することだ。神様は無限世界の力を約束された。最も重要なのは目に見えない三位一体の神様の臨在だ。  □序論  [中毒] -レムナントに誤ったことが刻印されたとき、最も問題になることが中毒だ。良いこと、悪いこと、みな刻印されるのに「三位一体の神様の臨在と25答え」だけ刻印にできずにいる。これが刻印されてこそ「礼拝」もできる。  [7大旅程] -教会は私たち自身と次世代が7大旅程を行けるように刻印させるべきだ。  □本論  1.みことば刻印  1)創1:1-3、ヨハ1:1-14創造のみことばが、すなわち神様だ。  2)ヘブ4:12霊、たましい、からだを生かすことだ。  3)イザ40:8永遠にあって、成り立つことだ。証拠が確実だ。  4)マタ5:17-18一点一画もなくならないで、みな成し遂げられる。  5)黙1:1-3みことばを読む者、聞く者、守る者が幸いだ。現在、過去、未来の時刻表を知らされるためだ。  6)鏡-ロマ15;4、Iコリ10:11、Ｉペテ2:6みことばが鏡だ。私たちを見ることができる一番重要なことだ。  2.いやし-サミットの答え  1)伝12:11、イザ22:23みことばが釘のようによく打ち込まれれば、イスラエルのすべての栄光がかけられるようになる。  2)使9:15みことばが正確に入ると刻印されたことが変わる。  3)みことばが入ったイサクは100倍の祝福、泉の根源、レホボテの答えを受けた。  3.黙想  1)心、考えが変わる。みことばが入るためだ。  2)脳に刻印されて運命を決める。  3)たましいに刻印されたことは永遠なことと関係がある。  □結論\_幸い  「幸いな人は悪者のはかりごとに歩まず、罪人の道に立たず、あざける者の座に着かない」  1.義人の道-義人の道に立つ。  2.赦しの道-赦しができなければ私が損だ。  3.謙そんの道-あざける者の座に行く必要がない。本当に答えを受ければ謙虚になる。謙そんの本来の意味は「飼い慣らされた馬」という意味だ。謙そんは最も大きな力だ。力が本当にある人は誰が何と話しても傷つかない。 | | □序論\_神様の契約が正確に刻印されることが最も重要  1.詩23:1普段のときー乏しいことなくともにおられるが、サウル王のようにむなしいことを求めるので乏しいことが多い。  2.エレ33:1-3難しいとき-神様が行われる理解を越えた大いなる事を私が分からないのではないか。  3.使27:24ヨンドに入ったとき-34年が流れたが世界福音化している。  4.使1:1-8、2:1-47みなさん会いにくるとき-オリーブ山の契約が成就したところがマルコの屋上の間だ。それをお手伝いしに行くのだ。  5.私は世界福音化することはできない状況-無限世界を征服する力、その祈りを始めた(使1:3)  □本論\_マルコの屋上の間で恵みを受けてすぐに、一番最初に起きたこと  1.午後三時の祈りの時間に-絶対不可能:御座の祝福に挑戦しなさい  △御座の力が必要な理由-これでなくては世界福音化、霊的問題を解決できない。暗やみの勢力に勝てない。私たちは絶対不可能だ。絶望をあまりしないからだ。最低まで降りて行くべき。確実に始めなければならない。  1)マタ24:14すべての民族に福音が宣べ伝えられた後に終わりが来る。  2)マタ28:18-20天と地のいっさいの権威をわたしに与えられた。行ってあらゆる国の人々を弟子としなさい。あなたがたといつもともにいる。  3)マコ16:15-20万民に行きなさい。わたしの名で悪霊を追い出して、病気の者に手を置けばいやされる。  4)使1:8聖霊に満たされれば力を受けて証人になる。これに挑戦したのだ  2.足のなえた人を見た-絶対可能:キリストの名で運命をひっくり返すことに挑戦しなさい  1)生まれながら足のなえた人-運命  2)ペテロが見つめて-この人の必要を見た  3)私にあるものをあなたに上げよう。ナザレのイエス・キリストの名によって起きて歩きなさい-誰もいやせない病気と運命の解決  4)全世界が分かるように門を開けられた。  5)肉的奉仕、物質奉仕もあるが、イエスの御名で運命をひっくり返す霊的奉仕を握りなさい。  △なぜ絶対可能なのか悟ることが重要だ。  3.絶対条件:未来に挑戦しなさい  1)なぜ私たちを見つめるのか。神様がイエスに栄光をお与えになった。その御名がいやしたのだ(12-16節)  2)職場は私が主人ではない。神様が宣教師として派遣されたところだ。  3)これを握って祈れば驚くべき変化が起きて人を生かすことができる。  □結論\_今、契約を正しく握らなければならない。それが未来だ。  1.息子や娘は預言、青年は幻、老人は夢- 3･9･3絵を描く祈り  2.恐れてはならない、パウロ。カイザルの前に立つ-わざわいを止める祈り | | |  | | --- | | 使1:3(答え出てくる時まで祈って待つ)、1:14(集中)、2:1-18(預言、幻、夢)、2:42(生かされる礼拝)、2:46-47(家、職場に行ってみると来ている答え) | | この中に人、できごと、未来を持って入ることができる。 |   これでペテロがすべて変わった。聖霊に満たされてキリストの御名をあかしした。  □序論\_約束(御名)  1.マタ1:23旧約に預言されたその御名  2.マタ6:9その御名があがめられますように。  3.マタ28:19父と子と聖霊の名によってバプテスマ  4.マコ16:17わたしの名で悪霊を追い出して、病んでいる者に手を置けばいやされる  5.ヨハ14:14、15:16、16:23わたしの名で祈れば、何でも答えられるようになる  6.ヨハ17:11イエス・キリストの御名は主の御名  7.使2:21誰でも主の名を呼ぶ者は救われる  □本論\_味わう、待つ、挑戦-ただ・唯一性・再創造、キリスト・神の国・ただ聖霊  △耐えるのでなく、味わって待つのだ。門が開かれれば挑戦する。霊的状態を正して祈ることが一番至急なことだ。  1.力体験(祈り+証拠)  1)使3:6ナザレのイエスの名によって  2)使4:12天の下でこの御名のほかに、私たちが救われるべき名は人に与えられていない。  3)使13:5-12、16:16-18、19:8-10イエス・キリストの御名でシャーマンの町を変えて、悪霊につかれた者をいやし、神の国が臨む働きが起きるようになる。  2.現場体験  1)受け入れ運動-私の生活を持って私が生かされるようにすれば良い。  2)５基礎-タラッパン、チームの働き、ミッションホーム、専門教会、地教会が成り立つ。  3)12大教区-地域を分けて計画を立てるのだ。人だけ見つければ良い。  4)70人弟子  5) 237･いやし･サミット  3.未来(次世代)体験  1)Nobody、Nothing-Every不可能、無限世界に挑戦するのだ。御座の祝福、天の軍勢、暗やみを砕く権威がある。信じなさい。  2)5キリスト-永遠の前、受肉、復活された、再臨の主、さばき主キリスト  △みなさんは永遠の前から永遠の後まである契約の中にいる人々だ。  3)勝つことができる身分と権威を与えられた。  □結論\_マタ16:16、使4:12、Iペテ2:9  Oneness   |  | | --- | | 1.私と祈りの課題(ただ-私に与えられたこと)  2.みことばが成就することと私(唯一性-みことばの流れが見える)  3.神様と私、現場、からだ(再創造-私と神様と私のからだが通じることができるのが呼吸) -祈りと呼吸が生命線だ。 |   △これが一番価値があると信じなければならない。 | |